

富士宮市自転車ネットワーク計画(案)に対する意見とその意見に対する市の考え方

No.	ページ	提出された意見	市の考え方	反映の有無
1		・ 自転車が市街地の車道を走行するために自転車レーンが理想ではあるが、すべての道路に整備することは現実的ではないため、今の道路を安全に走行できるようにすることを考えるべき。 ・ 安全な走行環境の整備を事故防止の削減に向けて、積極的に進めていただきたい。 ・ 自転車と歩行者の通行位置を分離することで、安全が確保されることを期待する。	頂いた意見を踏まえ、自転車の走行空間整備に関する取組を進めてまいります。	無
2		・ 市役所東側道路の県道富士富士宮線以南（牛ムクリ田中線）は、富士宮市立第一中学校の生徒が通行していますが、道路が狭くて交通量も多いので心配になる。	当該路線については、自転車ネットワーク計画の整備路線として選定しているため、計画に基づき自転車走行空間整備を進めてまいります。	無
3		・ 自転車が走行すべき車道の左端について「工事の後に砂利がばらまかれたままになっている」「側溝の段差があり、ハンドルが取られる」「車道部の舗装は整備しても左端部分は整備されず凸凹しており走行しにくい」など状態が悪いため、サイクリングロードの整備よりも先に改善が行われるべき。	道路の適正な維持管理を進めてまいります。	無
4		県道富士白糸滝公園線の篠坂交差点から富士旭学園までの区間は、大型貨物車が多いため路肩に寄るにも慎重になるが、樹林帯で暗くなっており、道路北側にある深くて広い無蓋側溝を見落としてしまう。	今後の整備時の参考にさせていただきます。	無
5		市民体育館駐車場から体育館南側車道に自動車が出る際、歩道を横切るが、自動車は道路手前で止まるため、歩行者、自転車は車の手前に止まって危険を避けるしかない。	自動車利用者へ周知していきます。	無

富士宮市自転車ネットワーク計画(案)に対する意見とその意見に対する市の考え方

No.	ページ	提出された意見	市の考え方	反映の有無
6		・急勾配の道路で速度を上げて走行している自転車や、車道と歩道を行き来する自転車、逆走する自転車（外国人）など自転車のマナーが悪い。 ・自転車のベルを鳴らしながら歩道を走行している人もいるため、歩行者が避けなければならない。 ・サイクリングをする人と、日常的に自転車に乗る人ではルール認識が違う。	頂いた意見を踏まえ、「自転車に関するルール・マナーの周知や啓発活動の実施」については、富士宮市自転車活用推進計画と連携してソフト面での対策も進めてまいります。	無
7		・路側帯が広く歩道には植え込みがあるような道路では、自転車は車道を走行すべき。	頂いた意見を踏まえ、「自転車に関するルール・マナーの周知や啓発活動の実施」については、富士宮市自転車活用推進計画と連携してソフト面での対策も進めてまいります。	無
8		・街路灯が少なく、夜間の走行が危険な箇所がある。	今後の整備時の参考にさせていただきます。	無
9		・田貫湖の歩道に自転車と歩行者が混在しているが、歩道に自転車を走らせるのは危険である。	ご意見として承ります。	無
10		・健康づくりの推進のためには、自転車専用道路の拡張、サイクルツーリズムの推進には公衆トイレの充実、安全安心な環境づくりの推進には、自転車は車両であることの周知が必要です。歩行者に気配りが出来なければ自転車の未来は無くなります。	ご意見として承ります。	無